

情報学委員会 デジタル社会を支える安全安心技術分科会（第 25 期・第 8 回）  
議事要旨

日時：令和 4 年 7 月 6 日（水）14:00～16:30

場所：Zoom による遠隔会議

出席者（敬称略）：岩村，木村，佐古，佐藤，澤，柴山，須藤，高木，高田，中尾，松浦，馬奈木，宮地，安浦

オブザーバ（敬称略）：中澤恵太（文部科学省）  
川島志月（文部科学省）  
高橋佳奈（文部科学省）

配布資料：

資料 1：「プライバシー」（1-1 のプレゼン資料）

資料 2：「Society5.0 時代におけるリカレント教育とデジタル人材育成」（1-2 のプレゼン資料）

資料 3：見解素案

資料 4：見解関係資料（関連規則等）

定足数の確認

委員 14 名中 14 名が出席しており、定足数が満たされていることを確認した。

1. 見解に向けて

以下の 2 件の話題提供が行われた。プライバシー保護と個人情報保護の違い、プライバシーガバナンス、デジタル人材とリカレント教育の現状、同人材育成施策などに関して、質疑・討論が行われた。

1-1. 佐藤 一郎 氏（国立情報学研究所）

「プライバシー」

1-2. 中澤 恵太 氏（文部科学省高等教育局・専門教育課）

「Society5.0 時代におけるリカレント教育とデジタル人材育成」

## 2. 全体議論

1 の質疑を十分に行い、全体議論を実施した。

## 3. 見解執筆について

見解の目的、内容、分量、執筆スケジュールと担当などについて、議論した。必要な場合には新たな課題への取り組みとその話題提供を行うものの、見解執筆のスケジュールに大きな影響を与えないよう注意することとした。そのスケジュールなど詳細は、幹事団で議論してからあらためて分科会構成員へ連絡することとした。

## 4. 今後の予定

次回の分科会（9 月下旬～10 月上旬）についてはスケジュール調査中だが、そこで見解初稿のレビューをすることを目指して準備を進めることとした。

以上